



おぐに議会だより

第23号

平成28年5月10日

- 平成28年第1回定例会
- 副町長選任の人事案を可決
- 町政を問う(一般質問)

副町長選任の人事案件を可決!



国の地方創生人材支援制度により小国町の副町長として桑名真也氏(昭和60年生まれ東京大学卒)を選任する人事案件を賛成多数により可決した。この件に関しては、反対の意見や反対討論もあったが、北里町長は、職を賭してでもこの制度を活用したいと断言した。

その後、採決の方法では、「慣例の無記名投票」に異議の発言があり、「起立方式」により採決が行われた。(結果は「採決一覧表」のとおり)

また、先に行われた条例改正で、副町長の給与(58万2千円)も賛成多数により可決された。

略歴: H21 総務省消防庁予防課危険物保安室・H24自治財政局財務調整課主査・H25外務省在ヨルダン日本国大使館二等書記官・H27自治大学校研究部員

平成28年度当初予算

○一般会計予算・・・総額476300万円の当初予算

賛成多数

反対討論 ①保育園の休園について説明不足である。②人選が決まっていない副町長の巨額な予算が組み込まれていること。③乗合タクシー、中学生のスクールバス利用と地域公共交通に町民の要求が反映されていない。(児玉議員)
①総務委員会での議論が不十分。②副町長を置くことに反対。(高村議員)

【主な内容(抜粋)】

- ・子育て環境整備設計業務委託料 150万円
- ・子育て環境整備工事 1800万円
- ・乗合タクシー運行委託料 1600万円
- ・地籍調査業務委託料 8210万円
- ・小国町有害鳥獣防除柵設置事業補助金 60万円
- ・中山間地域等直接支払交付金事業補助金 6720万円
- ・農業担い手支援給付金 360万円
- ・農業農村整備工事 2700万円
- ・多面的機能支払交付金 3450万円
- ・有害鳥獣駆除補助金 280万円
- ・間伐材供給安定化緊急対策事業補助金 2200万円
- ・小国町商店街空き家対策事業補助金 350万円
- ・河川水位計修繕工事 200万円
- ・消防機材・消火栓用具等 136万円



けやき広場内の遊具公園(模型)

採決結果一覧表

	議案番号	事件名	採決結果	穴井	大塚	北里	高村	児玉	時松	穴見	松崎	熊谷	時松	松本	
				帝史	英博	勝義	祝次	智博	唯一	俊一	博行	昭弘	明雄		
条例・規約・過疎計画・町道改廃など	議案第3号	行政不服審査法施行条例の制定 …国の法律施行により必要な事項を定めるもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第4号	上記制定条例に伴う関係条例の一部改正 …情報公開条例ほかから条例について必要な事項を定めるもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第5号	同じく上記に伴う手数料に関する条例の制定 …手数料の額、減免などについて規定するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第6号	町長の給与等に関する条例の一部改正 …副町長の給与(58万2千円)等を定めるもの	可決	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	
	議案第7号	一般職の給与に関する条例の一部改正 …給与表などの改正を行うもの	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
	議案第8号	勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正 …国の法律改正に伴い関係条文の改正を行うもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第9号	職員の退職管理に関する条例の制定 …国、県に合わせて離職後に職務上の要求を禁止するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第10号	人事行政等の公表に関する条例の一部改正 …国の法律改正に伴い公表の方法を見直すもの	可決	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
	議案第11号	鍋ヶ滝公園設置管理条例の一部改正 …イベントに関する使用料を定めるもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第12号	国保高額療養費貸付基金条例の一部改正 …基金の額を減額するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第13号	地域包括支援センター職員等に関する基準の一部改正 …主任ケアマネの研修の義務付け	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第14号	介護サービス事業設置等の基準の一部改正 …国の法律改正に伴い基準を改正するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第15号	介護サービス事業(予防)設置等の基準の一部改正 …国の法律改正に伴い基準を改正するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第16号	熊本広域行政不服審査会共同設置 …審査に関する第三者機関を11市町村で共同設置するもの	可決	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
	議案第17号	過疎地域自立促進計画の策定 …平成28年度から32年度の5年計画を議決するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第18号	町道路線の廃止について …町道漆金線の廃止	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第19号	町道路線の認定について …町道崩測線の廃止及び認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	補正予算	議案第20号	一般会計補正予算(第9号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		議案第21号	国保特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号		介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第23号		農集排特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成28年度予算	議案第24号	平成28年度一般会計予算	可決	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	
	議案第25号	平成28年度国保特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
	議案第26号	平成28年度介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
	議案第27号	平成28年度後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
	議案第28号	平成28年度地方改善住宅資金貸付金特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第29号	平成28年度坂本善三美術館特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
	議案第30号	平成28年度簡易水道特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第31号	平成28年度農集落排水事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第32号	平成28年度水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

	議案番号	事件名	採決結果	穴井	大塚	北里	高村	児玉	時松	穴見	松崎	熊谷	時松	松本
				帝史	英博	勝義	祝次	智博	唯一	俊一	博行	昭弘	明雄	
請願	請願第1号	安全保障関連法廃止に関する請願	否決	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×
	請願第2号	辺野古について沖縄県と対話での解決を求める請願	否決	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×
	請願第3号	TPPを批准しないことを求める請願	否決	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×
人事	同意第1号	副町長の選任	可決	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	○

平成28年度特別会計予算

○国民健康保険特別会計予算…総額135935万円の当初予算

賛成多数

反対討論 税率改定を前提とした予算であり説明不足である。(児玉議員)

○介護保険特別会計予算…総額100965万円の当初予算

賛成多数

反対討論 要援護者に対してサービスの選択肢が保障されていない。また、その件に対して明確な答弁がない (児玉議員)

○後期高齢者医療特別会計予算…総額10326万円の当初予算

賛成多数

反対討論 年齢によって差別する制度であり、保険料も年金天引きである制度であること。(児玉議員)

○地方改善施設住宅新築資金等貸付金特別会計予算

…総額62万円の当初予算

全員賛成

○坂本善三美術館特別会計予算…総額1273万円の当初予算

賛成多数

○簡易水道特別会計予算…総額832万円の当初予算

全員賛成

○農業集落排水事業特別会計予算…総額12805万円の当初予算

全員賛成

○水道事業会計予算…総額27362万円の当初予算

全員賛成

補正予算

○一般会計補正予算

全員賛成

■地方創生関連予算(加速化交付金) 約7千7百万円、電算施設費 約2千7百万円、年金生活者等支援臨時福祉給付金 3千6百万円、町営住宅建築工事 1億2千万円、国保会計繰出金 約4千5百万円など約2億8千万円の増額補正

○国保特別会計補正予算

全員賛成

■保険給付費 3千7百万円、共同事業拠出金 1千3百万円など約4千6百万円の増額補正

○介護保険特別会計補正予算

全員賛成

■保険給付費 約6千万円の増額及び介護予防費 約1千2百万円の減額補正

○農集排特別会計補正予算

全員賛成

■積立金 約3百万円の増額補正

委員長報告



総務文教福祉常任委員長 松崎 俊一

3月14日・15日の2日間で、当委員会に付託された、平成28年 小国町一般会計予算について質疑・討論・採決をしました。

討論におきましては、反対の討論があり、その後の採決で、当常任委員会は賛成多数をもって原案のとおり可決すべきと議決いたしました。

その後、平成28年度の特別会計予算(5件)について審議・討論・採決をしました。

討論では、議案第25号、議案第26号、議案第27号で反対の討論があり、その後の採決で、当常任委員会は、議案第25号、議案第26号、議案第27号、議案第29号については賛成多数をもって、議案第28号については、全会一致で原案のとおり可決すべきと議決をいたしました。



産業常任委員長 松本明雄

3月16日、当委員会に付託されました平成28年度 小国町一般会計予算について質疑・討論・採決をしました。

討論におきましては、反対の討論はありませんでした。その後の採決で、当常任委員会は賛成多数をもって、原案のとおり可決すべきと議決をいたしました。

その後、平成28年度の特別会計予算(3件)について審議・討論・採決をしました。

討論におきましては、反対の討論はなく、その後の採決では、当常任委員会は全会一致で、原案のとおり可決すべきと議決をいたしました。

平成28年第1回総務文教福祉常任委員会 平成28年2月16日～

- 小国町子育て環境調査について
- 陳情書の今後の方向性について



総務文教福祉常任委員会の様子



公園予定地(けやき広場)



子ども一人ひとりに やさしい保育を

児玉 智博

【保育】園長 確かに、周知期間が短かったということもあり、参加者が少なかつたが、貴重な御意見をいただいたと思っております。

【園長】確かに、周知期間が短かったということもあり、参加者が少なかつたが、貴重な御意見をいただいたと思っております。

【保育】園長 確かに、周知期間が短かったということもあり、参加者が少なかつたが、貴重な御意見をいただいたと思っております。

【園長】昨年12月17日、蓬萊保育園休園の説明会が行われた。しかし、休園は決定した段階で冬季の夜間という事もあり、あまり集まっていなかった。はつきり言うて、帳面消しの説明会でしかなかったのではないかと。本来こうした決断をする場合、もっと長い時間をかけて丁寧に住民と対話すべきであると思うが如何か。

【園長】昨年12月17日、蓬萊保育園休園の説明会が行われた。しかし、休園は決定した段階で冬季の夜間という事もあり、あまり集まっていなかった。はつきり言うて、帳面消しの説明会でしかなかったのではないかと。本来こうした決断をする場合、もっと長い時間をかけて丁寧に住民と対話すべきであると思うが如何か。

【園長】蓬萊保育園の休園は統合を見据えてのものではない。再び開園する事はありえると思う。2年前、統合の説明を保育園の関係者にした。その中で統合の良い部分も述べたが、議員の言うように課題もあると思う。最近では拙速に統合という発言をしていない。断念したわけではないが、時間をかけて議論をさせていただきたい。



地域の祭りに参加する保育園児



小国町の一次産業について

時松 唯一

【町長】山林における担い手の維持を「一人親方組合」「森林組合林産班」が担っている。農業では「新規就農者の親もと就農」を小国町独自の事業として行っている。農地集約モデル地区(上田)を選定し、農業公社の中間管理機構を交えて取り組んでいる。耕作放棄地の現状について農業委員会やパトロールを実施、農地利用者の斡旋等行っている。土地条件によっては一部山林化なども行われている。今後農地として維持するのか否かの判断を所有者関係者で行っていくことになる。

【町長】ふるさと納税の返礼品など、小国町の魅力の一つとして積極的に連携していく。

【園長】人口減少問題対策の一環として、町内に住民票があり、仕事や学生として町外に出ている方々に対して、今後町に帰って働いていただけるようなアプローチが必要と考えるが。

【町長】産業の振興をはかり町民の意識がこの町に住み続けたいと考えられる施策を行っていく。それにより二次的に町外からの移住希望者が増えることを望んでいる。また現状そのようなアプローチは行われていない。様々なご提案とご意見を頂きたい。

【園長】小国町の電力小売り事業の中で、風力発電の6年後の契約期限切れ時の対応はどう考えているか。

【町長】風力発電事業は事業全体が民間に移っている。民間事業者の判断に委ねたい。町としてはできるだけ長く供給して頂きたい。

【町長】ふるさと納税の返礼品など、小国町の魅力の一つとして積極的に連携していく。

【園長】人口減少問題対策の一環として、町内に住民票があり、仕事や学生として町外に出ている方々に対して、今後町に帰って働いていただけるようなアプローチが必要と考えるが。

【町長】産業の振興をはかり町民の意識がこの町に住み続けたいと考えられる施策を行っていく。それにより二次的に町外からの移住希望者が増えることを望んでいる。また現状そのようなアプローチは行われていない。様々なご提案とご意見を頂きたい。

【園長】小国町の電力小売り事業の中で、風力発電の6年後の契約期限切れ時の対応はどう考えているか。

【町長】風力発電事業は事業全体が民間に移っている。民間事業者の判断に委ねたい。町としてはできるだけ長く供給して頂きたい。

【町長】ふるさと納税の返礼品など、小国町の魅力の一つとして積極的に連携していく。

【園長】人口減少問題対策の一環として、町内に住民票があり、仕事や学生として町外に出ている方々に対して、今後町に帰って働いていただけるようなアプローチが必要と考えるが。

【町長】産業の振興をはかり町民の意識がこの町に住み続けたいと考えられる施策を行っていく。それにより二次的に町外からの移住希望者が増えることを望んでいる。また現状そのようなアプローチは行われていない。様々なご提案とご意見を頂きたい。

【園長】小国町の電力小売り事業の中で、風力発電の6年後の契約期限切れ時の対応はどう考えているか。

【町長】風力発電事業は事業全体が民間に移っている。民間事業者の判断に委ねたい。町としてはできるだけ長く供給して頂きたい。

【町長】ふるさと納税の返礼品など、小国町の魅力の一つとして積極的に連携していく。

【園長】人口減少問題対策の一環として、町内に住民票があり、仕事や学生として町外に出ている方々に対して、今後町に帰って働いていただけるようなアプローチが必要と考えるが。

【町長】産業の振興をはかり町民の意識がこの町に住み続けたいと考えられる施策を行っていく。それにより二次的に町外からの移住希望者が増えることを望んでいる。また現状そのようなアプローチは行われていない。様々なご提案とご意見を頂きたい。

【園長】小国町の電力小売り事業の中で、風力発電の6年後の契約期限切れ時の対応はどう考えているか。

【町長】風力発電事業は事業全体が民間に移っている。民間事業者の判断に委ねたい。町としてはできるだけ長く供給して頂きたい。

【町長】ふるさと納税の返礼品など、小国町の魅力の一つとして積極的に連携していく。



第二次産業に対する取り組みと再生可能エネルギー、バイオマスについて 高村 祝次

【町長】町の財源のこともあり、国の事業で農水省の担い手確保経営強化支援事業、農業法人経営発展支援投資育成事業、中山間地域等直接支払制度、畜産クラスター関連事業等の選択と集中を行い、判断をしたい。また農協と行政の一体的な取り組みなど条件が整えば積極的に動きたい。

【町長】町の財源のこともあり、国の事業で農水省の担い手確保経営強化支援事業、農業法人経営発展支援投資育成事業、中山間地域等直接支払制度、畜産クラスター関連事業等の選択と集中を行い、判断をしたい。また農協と行政の一体的な取り組みなど条件が整えば積極的に動きたい。

方々と協議や座談の機会を増やし、問題点を共有し将来の構想や町が紹介できる事業を提示していきたい。職員の権限についてはその裁量等考慮し委ねていき、最終的には私の責任と考える。

【町長】私も懸念事項と認識しているが再考する。公の事業としての取り組みは子ども達の環境教育啓発を兼ねている。ただ、公共事業ということでの金額の格差についてはチェックを重ねて行っていく。

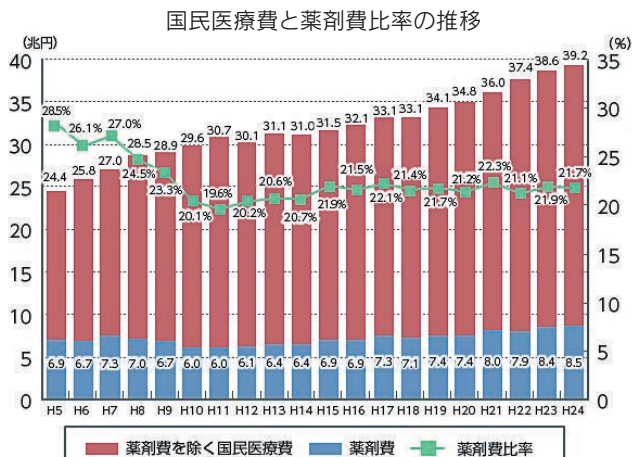
【町長】私も懸念事項と認識しているが再考する。公の事業としての取り組みは子ども達の環境教育啓発を兼ねている。ただ、公共事業ということでの金額の格差についてはチェックを重ねて行っていく。



ジェネリック医薬品の普及と町政懇談会の開催について 松本 明雄

【町長】浸透させていく事が医療費の軽減になると思います。あくまで患者様の選択肢、医師の思い、総合的にあるかと思う。

【町長】総合的にいろいろな話もおおいですし、総合計画といった部分でそういった機会をぜひ私たちも持たいたいと考えている。町民の皆様方にいろんな説明ができればというふうに思う。



資料提供：厚生労働省





行政不服審査制度について

時松 昭弘

【総務課長】先般 条例改正をした。これに伴い、全国市町村の方も、条例に関する手続き、対応が出しており、今回の改正で大幅に変わった審理員制度をどう位置づけ、任命するのか、職員の認識、勉強会等、進めて行く必要がある。

【町長】教示制度はまだ、不得手な部分であるが、不服がないように努めて行きたい。

【総務課長】やはり、課長、審議員になるのではと考える。色んな事案が発生した場合、最低でも二名は必要だと考えている。

【町長】教示制度は、投票管理の観点から、選挙管理委員会にお願いしたい。

【総務課長】事案が発生した時に町長が審理員を指名する。

【町長】今回の改正で住民側から不服申し立てをしやすくなったのに伴い、公平性を保つ事が一番。小国の中でも住民が、裁判を執り行っている。これから、どう対応するのかしっかりと考えてもらいたい。

【総務課長】今回の改正は国民の不服申し立てに、スムーズに流れる仕組み、研修会を踏まえ体制を整えて行きたい。

【町長】教示制度は、不得手な部分であるが、不服がないように努めて行きたい。

【総務課長】小国町にはない。

【町長】手続きをとっての進出であれば否定はしない。住民の考え次第と想っている。

【町長】選挙管理委員会において、投票管理による選挙人の本人確認が出来ているのか。また、確認にあたって今までトラブルがなかったのか。



固定資産税について

大塚 英博

【町長】固定資産税は、土地・家屋・償却資産の資産価値に着目した物税であって、資産価値の低下によつて下がるのが普通だと考えるが、3年に二度見直しをしていると思うがどうなのか。

【税務課長】3年間に一度の見直しをしている。いろんな見方があるのでそれらを加味して算定している。

【税務課長】小国町にはない。

【町長】選挙管理委員会において、投票管理による選挙人の本人確認が出来ているのか。また、確認にあたって今までトラブルがなかったのか。

【町長】選挙管理委員会において、投票管理による選挙人の本人確認が出来ているのか。また、確認にあたって今までトラブルがなかったのか。

【町長】選挙管理委員会において、投票管理による選挙人の本人確認が出来ているのか。また、確認にあたって今までトラブルがなかったのか。

【町長】選挙管理委員会において、投票管理による選挙人の本人確認が出来ているのか。また、確認にあたって今までトラブルがなかったのか。



小国町役場



宮原市街地

【総務課長】今までトラブルの問題は起こっていない。



小中学校にICT教育を

穴井 帝史

【町長】現在、国も推奨しているICT教育について質問したい。

【教育長】国では、平成26年から平成29年の4ヶ年にかけて環境整備計画を行っている。私の考えでは一つの教育の道具と考える。現段階では、電子黒板を小学校に10台と中学校に4台導入し、先生方にも非常に好評である。しかし、ICT教育の推進には高額の予算が必要である。費用対効果も十分に考えながら少しずつでも進めて行きたい。

【町長】高森町では、タブレットを企業からの寄付で、ほぼ全児童の分揃えている。1台約10万円位すると聞いていますが、最初は台数が少なく、学年毎に使いまわしを行っていたそうだが、この様なやり方で実施してはどうか。

【教育長】現在、タブレットは小学校に5台、中学校に1台ありその様な形で使用している状況である。今後は実態を踏まえ、メリット・デメリットも考えながら進めて行きたい。



一般質問を全職員へ周知徹底

熊谷 博行

【町長】青少年健全育成について町は、どのように捉えどのような取組・啓発を行っているか。

【教育長】町としては、青少年健全育成協議会を設立し青少年健全育成のチラシを配布・青少年の補導・通学合宿をしている。

【町長】青少年健全育成と一言で申しても大変広いものです。今の予算じゃこんなものでしょうか。それとたまに見かけますが長期欠席者・不登校者は、何人いてその指導・対策はどのように行っているか。

【教育長】不登校気味な子どもを入れて小学校3名中学校3名です。平成27年度から愛の1、2、3プラスアルファ運動をしている。外部からは、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーと相談したり地域と一体になり住民からの助言を得たいと考えている。

【町長】議員の一般質問は年間町長へ80回以上その他各課へ60回以上質問しているがそのつど各課で質問の内容について会議等行っているか。



作動中の防犯カメラ

【町長】議会終了後、数日の間で課長会議で検討している。

【町長】私は、各課内で一般質問に対しての検討会議を全職員で行っているかと聞いています。

【総務課長】課内では、毎年予算のヒヤリング等で反映するかどうかが総合的に判断する。

【建設課長】課内では、係長に内容を報告し各係りで検討し朝礼等で報告する。

【町長】私たちも思いつきで質問しているわけではない。全てが町民の声ではないが、もう少し真摯に受け止めるべきと思う。すぐ実現しろと言っている訳ではない。会議録も写真もない会議ならしないほうがいいです。



配布したチラシ



大観望トンネルの進展は

穴見 まち子

【町長】大観望トンネルをと言う質問が6月議会であった。この話題は10月の県議会でも質問されている。町としての現在の動きはどうか。

【町長】大きな事柄であり、長期的に考えなければならぬ。中九州横断道路促進期成会等で菊池や阿蘇の部分や大きな団体組織も含め推進しているところである。

【町長】昭和31年から続いてきた家畜市場が2月に閉鎖され、60年の幕を閉じた。今後は、大津町の家畜市場へと市場が変わるが、運搬が大変だ。また、小国町は冬場には観光客や阿蘇方面への通勤者等は、大観望を越えるのに大変な思いをしているが。

【町長】国道212号線の利用状況、産業の振興、観光客等の統計上の数字。今、何をすべきかという部分を整理しながら進めていきたい。

【町長】社会福祉協議会が、サロンを開いて活動を行っているが町と

しての取り組みは。

【福祉課長】ポールウォーキング教室、脳の健康教室、元氣クラブ、元気がでる学校等を開催し介護予防に努めている。

【町長】けやき広場内に、いろいろな方の意見を取り入れて設置して行きたい。

【町長】けやき広場内に、いろいろな方の意見を取り入れて設置して行きたい。



国道212号線



地域福祉計画の推進について

北里 勝義

【町長】平成26年3月に小国町地域福祉計画が策定されている。この計画の総括的な進捗状況と点検評価等について。

【福祉課長】「地域でつながる・つながりで支える」を目標に、地域とのつながりをつくりながら推進していきたい。

【町長】計画策定委員会等の協力をいただきながら、推進委員会を設置して計画推進と点検評価に取り組みたい。

【町長】この計画に掲げている認知症・介護予防は大変重要な課題であり、国においても認知症・高齢者等にやさしい地域づくりに向けて新オレンジプランが策定されている。医療、福祉、介護、行政が連携して地域住民の理解と協力を得ながら進めていくことが大事であると思っている。町の取り組み状況は。

【町長】大変重要な事項であると感じている。みんなで支えあい、つながりを持ちながら地域住民とともに、また各団体や自治体

と連携しながら取り組みたい。

【町長】何らかの形で応援していきたいと思っている。産業的、福祉的などのような効果等があるか幅広く検討したい。

【町長】何らかの形で応援していきたいと思っている。産業的、福祉的などのような効果等があるか幅広く検討したい。



認知症サポーター講座から

「まちへの思い」は、4月14日に発生した熊本地震の関係で、今回は掲載する事が出来ず、誠に申し訳ありませんでした。この思いのコーナーは、次号での掲載を考えています。

議員の研修と勉強会

◆ 町村議会常任委員長・議会運営委員長研修会

1月20日（水）午後2時から、グリーンメッセ熊本で、各委員長を対象にした研修会が開催されました。研修会では、首都大学東京の山下祐介准教授による「地方消滅の罫く人口減少社会の正体」と題した講演を聞きま

■ 議員勉強会

2月3日（水）午前10時から開発センター405号室で、議員勉強会を開催しました。勉強会は不定期に開催しており、今回は議



倉原住宅の視察



全員協議会の様子

活動についての勉強をしました。終了後は、完成した町営住宅倉原団地内の住宅（6棟）の視察を行いました。

■ 第3回 全員協議会

3月1日（火）午後1時から第3回 全員協議会が開発センター502・503号室で開催されました。

全員協議会では、3月議会に提出される条例（制定条例5件、改正条例9件）小国町総合計画及び小国町過疎地域自立促進計画、平成27年度補正予算、平成28年度予算についての説明、質疑が行われました。

シリーズ

わかりやすい議会



① 予算 決算・会計

予算・会計の流れ **当初予算** → **補正予算** → **会計決算**
（前年度3月議会） （年度内、予算の変更が必要とする場合） （翌年度の9月議会）

当初予算

年度が始まる前に、年度の全ての収入と支出を計上したもので、首長（町長）は、議会に提案して、議会の議決を得て、予算を定めなければならない。（地方自治法 第96条）

補正予算

年度の途中で災害の発生や状況の変化により、事業費を変更する必要があるとき、当初予算に変更を加える補正を行います。

会計決算

年度内にどのような収入があり、何にどれだけ支出したかの決算認定です。収入と支出の差し引きの結果、お金が残った場合は、翌年度の繰り越しや、将来のために基金積立、また町債の返済に使います。

一般会計と特別会計

一般会計とは、町の職員給与や、学校の建設費など町の全般的な収入・支出を経理する会計で、これに対し特別会計とは、一般会計とは別に特定の事業に使う場合で、一般会計とは別に経理するものです。（国民健康保険事業、農業集落排水事業など）

私たちと意見交換をしませんか

議会では、広く町民と意見を交換する機会を設けます。各団体もしくは個人では10人以上のグループが対象となります。希望される方がありましたら、議会事務局(☎46-2119)までお問い合わせ下さい。日程は後日、打合せとなります。



頑張れ小国町 — 震災への思い

日本は地震列島であると言われていますが、急に訪れる地震には驚かされました。台風や豪雨も恐ろしいけど、地震や火山噴火は「いつやってくるかわからない」という恐怖を今回、思い知らされた感じです。

さて、今回の熊本地震により犠牲となられた方々にお悔やみを申し上げますとともに被災された方々にお見舞いを申し上げます。さらに、復旧復興にご尽力の方々にも深く敬意を申し上げます。

4月17日の夜には約700名の住民の方々が小国ドームに避難されました。他の避難所や車の中に避難した方々を含めると数多くの方々が怖い思いをしたところです。

今回、避難でうまくいったところも、そうでなかったところもあったと思いますが、この教訓を私たちも行政の皆さんも今後活かしていかなければと思っています。「自分の身は自分で守る」を基本に町行政ともども復旧に力を入れていきたいと思っています。

頑張れ熊本! がんばれ小国町!!

小国町議会広報委員一同

編集後記

4月14日・16日の地震(熊本地震)で熊本県は、甚大な被害を受けました。被災を受けた方々には、心よりご冥福お見舞い申し上げます。

さて、今回の3月議会は平成28年度予算の議会でした。新議員においては、初めての常任委員会での審議等が行われ、すべての予算が可決されました。

新年度から、副町長が総務省より派遣される人事異動もあり新年度が始まりました。その矢先の(熊本地震)でした。小国町も被災における道路崩壊・断水等まだまだライフラインが整備された訳ではありません。今なお、余震による避難生活が続く状況です。私たち議員は、こんなとき何をすべきか考えさせられました。反省すべきところも数多くありました。

今回で、議会だよりの発行も4回目。どうか一年間が終わり、少し慣れたかなという程度です。今年度も4人体制で頑張りますので、拝読のほど、よろしくお願い致します。

【発行責任者】

議長 渡邊 誠次

【広報委員会】

委員長 熊谷 博行

副委員長 穴見まち子

委員 松崎 俊一

委員 穴井 帝史